

PROFILE



写真家 野口勝宏
1959年福島県猪苗代町生まれ。写真家。「福島の花の美しさで世界の人々を笑顔にしたい」と「福島の花」シリーズを制作。2012年にはオランダ国際芸術博「フロリアード」日本政府館にて「福島の花」が紹介される。2014年、2015年、2016年春に開催の福島県観光キャンペーン「福が満開、福のしま」においてはJR東日本のメインイメージに採用され、ポスターや駅構内装飾・ラッピング車両を花でビジュアルデザイン。また、2016年5月14日就航したANA「東北フラワージェット」B737-800の機体を東北の花々でデザインする。



ヴァイオリン 糞田真理
大阪生まれ。桐朋学園高校音楽科を経て桐朋学園大学弦楽器科卒業、同研究科修了。2003年国際音楽連盟コンクール第2位、摂津音楽祭にて最優秀賞。2004年大阪国際音楽コンクール第2位、堺新人演奏会にて優秀賞。



ヴァイオリン 中山良夫
東京藝術大学音楽学部卒業。1977年東京都交響楽団に入団。1990年より2000年までヴァイオリンの世界」と題する連続リサイタルを毎年開催。またNHK-FMリサイタルなどにソロ、室内楽で度々出演。1998年、作曲家グループ「響」第10回作品展において鈴木聡「ヴァイオリン協奏曲～無の構造」を大友直人指揮新星日本交響楽団(当時)と共に初演するなどヴァイオリンのための新作の委嘱、初演も数多く行う。



ファイン・デュオ
(Va: 沼田園子 Piano: 夢沼明美)
1986年に第1回デュオリサイタルを開催し、翌1987年、マリア・カナルス国際コンクール入賞を機に「ファイン・デュオ」として本格的なデュオ活動を開始。東京をはじめ全国各地での演奏会は毎回高い評価を得てきた。2012年、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲CD録音を完成、全5回の記念演奏会シリーズも好評を得た。2016年にはデュオ結成30周年記念演奏会(全2回)を開催。



アンサンブル・ライン
(Va: 手島志保 Va: 平岡陽子 Va: 東義直 Vc: 和田夢人)
アンサンブル・ラインは1980年4月、ハイドン作曲「ひばり」とシェーンベルクの「ナポレオン頌歌」という斬新な曲目でその広がり公演をおこない、以来、より自由な表現方法を求め、その結果、古典から現代までのジャンルにとらわれない幅広いレパートリーをもつに至る。「現代の音楽展」「ミュージックウディ」「アジア・コンテンポラリー・ミュージックセリエス」「インターリンクフェスティバル」(P.ズゴフスキー氏と共演)「アジア音楽祭」「ドイツと日本の音楽の現在」「国際ウェーベルンシンポジウム」等に出演。1987年より1994年まで、サントリー美術館に於ける「音楽文化展」、又、現在継続中のアンサンブル・ライン主催「チャペルコンサート」(フィリピン・ミンダナオ島のストリートチルドレンのために収益金のすべてを寄付)、及び新しいコンサートのかたちを模索する「サロンコンサート」の演奏ならびに企画構成を歴任。

チケット取扱：和光市民文化センター TEL048-468-7771
イトーヨーカドー和光店2Fチケットコーナー
和光市ボランティアセンター / ボランティアセンター新白支所
TEL 048-452-7606 TEL 048-461-1776
お問合せ：和光3・11を忘れない実行委員会 (TEL 048-090-5793-3800/TEL 070-5078-2531)



作曲家 谷川賢作
1960年東京生まれ。ジャズピアノを佐藤允彦に師事。演奏家として、現代詩をうたうバンド「DiVa」/ハーモニカ奏者統木力とのユニット「マリヤン」、また父である詩人の谷川俊太郎と朗読と音楽のコンサートを全国各地で開催。80年代半ばより作・編曲の仕事をはじめ、映画「四十七人の刺客」/竜馬の妻とその夫と愛人/NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等がある。



指揮者 高橋隆元
15歳頃より独学でピアノ及び音楽理論・作曲などを学ぶ。国立音楽大学ピアノ調律科に入学、在学中より指揮活動を始め。卒業後は調律の仕事の傍ら指揮活動を続けていたが、31歳の頃より本格的に指揮の勉強を始める。指揮をクルト・レーデル、高崎正光、湯浅勇治(年齢順)の各氏に師事。東京指揮研究会会員。



ソプラノ 藤田美奈子
東京藝術大学音楽科卒業、同大学院オペラ科修了。小澤征爾音楽塾「フィガロの結婚」では急遽代役として本公演に出演。新国立劇場のオルフ「賢い女」、R.シュトラウス「アラベラ」に出演。第31回江崎財団オペラ奨学生として渡伊。ミラノ音楽院奨学生、野村国際文化財団奨学生、ローム・ミュージック・ファンデーション在外音楽院奨学生としてイタリア・ヴェローナを拠点とし研修を重ねる。



アルト 長谷川忍
東京藝術大学大学院修士課程修了。二期会オペラ研修所修了。2002～04年、イタリアへ留学。ミラノ音楽院およびプライベートレッスンにおいて研鑽を積む。帰国後、東京二期会・ハンブルグ州立歌劇場共同制作、H.S.ダーン指揮、奇才コンヴェンチャー演出のモーツァルト「皇帝テイトの慈悲」のアン・オ役に抜擢され二期会デビュー。



テノール 高橋淳
埼玉県出身。東京音楽大学卒業、同大学院修了。95年ザルツブルク・モーツァルトデウム音楽院夏期アカデミー修了。二期会オペラスタジオ第43期マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。大学院在学中に、「魔笛」タミーノでデビュー。豊かな美声と巧みな演技で舞台上に欠かせないテノールとして活躍している。特に近現代の作品での活躍はめざましく、多くの世界初演、日本初演に出演した。



バリトン 古澤利人
埼玉県出身。東京藝術大学声楽科卒業。P.M.Ferraroオペラマスタークラス、二期会オペラ研修所マスタークラス修了。文化庁人材育成オペラ「魔笛」ババゲーノ、二期会ニューウェーブオペラ「ウリッセの帰還」イルテンボ、東宝ミュージカル「レミゼラブル」司教などに出演する他、東京ディズニーシー15周年コンサート等にも出演。



東日本大震災から早6年を経過、被災地・被災者の今は? 後は?

第5回みんなでつながろう in 和光
チャリティイベント&コンサート



2017
3月7日(火) ~ 12日(日)
於：和光市民文化センター サンアゼリア



3月7日(火) ~ 12日(日) 9:30 ~ 17:00 観覧無料
花の力 福島の花 野口勝宏写真展 展示室ほか
3月10日(金) 13:30 ~ 16:00 無料・要予約
和光3・11つながりカフェ 小ホール
3月11日(土) 開場12:30 開演13:00 ¥1,500(学生¥500)
トッププロ&シビックコンサート 大ホール
3月12日(日) 開場13:00 開演13:30 ¥1,000(学生¥500)
音楽家・谷川賢作と「ひとり、ひとり、手から、手へ」 小ホール

【主催】和光3・11を忘れない実行委員会 【共催】社会福祉法人 和光市社会福祉協議会
【助成】公益財団法人 和光市文化振興公社
【後援】和光市・朝霞市・新座市・志木市・和光市教育委員会・朝霞市教育委員会・新座市教育委員会
志木市教育委員会 / 板橋区・練馬区・板橋区教育委員会 (予定)